



おもちゃを修理に出したい方は[おもちゃ病院のホームページ](#)に開院情報があります。

夢の子ユメル(男の子)、ネルル(女の子)、ミルル(女の子)の修理

単二電池4本と、リチウムボタン電池、2032が1個必要です。

十数年前に発売され、[現在も販売されています](#)。

ハードウェアは変更せず、ソフトがバージョンアップされています。

着替え用衣装も販売されていますので、外見は色々なものがあるようです。

最近になって、おしゃべり犬が加わりました。

販売中のモデル



左からユメル、ネルル、ミルルです。
犬のモデル(ダッキー)もあります。中身は同じようです。

今回修理したモデル

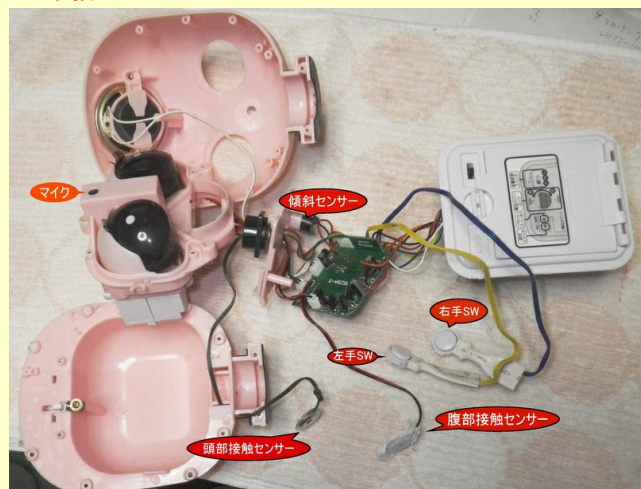


ユメルとネルルと思われます。
初期のモデルのようで、動作が取扱説明書([ユメル](#)、[ネルル](#)、[ミルル](#))と少し違っています。
基本動作は変わりませんが、販売中のモデルは機能が増えているようです。

男の子と女の子の違い

1. プログラム: 男の子は「ボク」、女の子は「わたし」と言います。
2. 内部構造: 同一。
3. 外見: 服だけでなく、皮膚の色も変えています。

内部構造



(拡大)

額にマイク

頭頂部後ろ側に頭をなでた事を検知する頭部接触センサー
腹部におなかを撫でた事を検知する腹部接触センサー
左右の手にスイッチ
寝ているか起きているかを検知する傾斜センサー

頭部と胴体になる電池ケースから成っています。
手足に骨は入っていません。

各部詳細



センサーの働き

マイク：音を拾います。言葉は認識していません。

頭部接触センサー：頭を撫でられたと認識して、その状況に応じた話をします。

腹部接触センサー：気持ちが良いと言います。

傾斜センサー：寝かせておなかを撫でると寝むいよと言います。

左右のスイッチ：手を5～10秒間握るとスリープモードにできます。

時間設定では左右が区別されますので注意が必要です。

ドアスイッチ



(拡大)

故障修理

1. 左手スイッチリード線の断線。途中とスイッチの根元の2か所。
2. スピーカーリード線、スピーカーの根元で断線。

全部バラさないと、スピーカーが頭部に入っているため配線を見る事ができません。

この状態で電池を入れずにテストする時はドアスイッチをオンにする事を忘れない事です。

動作検査

1. リセットスイッチを押す。
2. 音楽が鳴って、設定モードになる。
3. 現在の日時、起床時間、就寝時間、誕生日、を設定します。
この時、頭部センサーがエンターキー、左手が設定キーになります。
全て設定してください。
4. 音楽が鳴って、設定終わりです。
5. 設定スイッチを押すと、音楽が鳴って、設定モードになる。
6. 現在の日時、起床時間、就寝時間、誕生日、を聞いてきますので、
右手スイッチでパスする。
7. 音楽が鳴って、設定モードが終了します。
8. 頭を撫でたり、おなかをさすったり、左右」の手を握ったりすると
色々とお話します。

9. おなかをさすると気持ちよさそうにします。
10. 電池蓋のロックを外して蓋を開けると、動作を停止します。
11. 再度、蓋を占めてロックし、左手を握ると眠りから目覚めます。
このとき、設定は維持されているかどうか、設定ボタンを押して確認します。

[戻る](#)